

令和3年5月14日

感染症拡大防止を踏まえた大会運営について

大会実行委員長 林 順一

1. 大会会場への入場者限定について

・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、本大会は無観客大会として実施し、以下の方の入場を認める。

- 1 出場選手とチーム関係者 サポート人数制限をし、1チーム3名までとする。
- 2 大会運営関係者（大会役員、審判員、スタッフ、看護師、実行委員会が指定した来賓の方、協賛協力団体、報道関係者）

緊急事態宣言発令地域、蔓延防止重点措置区域の拡大、本県および隣接県ともに感染者数の増加傾向の現状を踏まえ、大会参加者を以下のように制限する。

新潟県民及び大会2週間以上前から新潟県内在住の方のみの出場大会とする。

新潟県外からの参加者、競技役員ともに今大会は参加の自粛を求めます。参加者のエントリー代金は後日、返金する。

2. 遵守する行為について

体調管理シート用紙提出について

- ・大会に関わる全ての方は、会場入場時に競技本部受付テントに提出する。
その後、IDカードを配付する。

マスク着用

- ・各参加者はマスク着用をする。選手においては、レース走行時以外はマスクの着用をする。
- ・各参加者やチームで必要となるマスク、消毒液等の資材準備をする。主催者では配布しない。

チームピットについて

- ・けいりん会館前エリアを各チーム、参加者に開放する。このエリアの車輛駐車は1台のみ。他の車輛は会館裏、または弥彦競輪第4駐車場に駐車する。
- ・他チーム同士の混合ピットは禁止する。また、可能な限り距離を取っての設営を心がける。飲食や会話等は感染防止を心掛けた行為の協力を求める。

IDホルダーとペン持参のお願い

- ・参加者、チーム関係者、競技役員・その他入場を許可された方にはIDカードを配布する。大会中は常にIDを表示する。各自で氏名や所属を記載するためのペンを持参する。参加者、役員は事前にIDカードホルダーを用意して持参する。

使用可能なトイレ

コミュニティセンター　けいりん会館内

けいりん会館内の立入禁止制限について

- ・参加者及び競技役員は、棟内へはトイレと女子更衣室の使用のみ許可する。

チーム関係者の観戦・応援について

- 1 チームサポート者のレース中のコース沿道での観戦は相互に1m以上の間隔をあけて密にならない協力を求める。応援は拍手のみとし、声を出しての応援、指示は禁止。
- 2 大会中は常時マスクを着用する。
- 3 協力を頂けない方については、会場からの退場を指示する。
- 4 検温結果等により感染が疑われると判断された場合、入場を断ることがある。

以上